

「国家情報会議法案」の危険性

— 監視社会への第一歩を、許してはいけません! —

1 「ただの会議」ではない!

政府は「国家情報会議」の設置を進めていますが、これは単なる会議体ではありません。

- **権限の集中:** 議長は総理大臣。
各大臣(官房長官、法務、外務、経産など)に加え、情報の収集を機密的に行い、組織がすべての情報を網羅する仕組み。
- **実動部隊の格上げ:**
「国家情報局」を新設し、内閣情報調査室を格上げ。各省の情報機関を統合・調整し、強力な監視ネットワークを作る。



2 「日本はスパイ天国」という嘘

「日本はスパイに甘いから法律が必要だ」という主張がありますが、根拠はありません。

① 政府自ら否定

石破内閣の答弁書でも、日本が「スパイ天国」であるとは認めていない。

日本が「スパイ天国」であるとは認めていない

石破内閣

答弁書



② 防衛省のデータ

有識者会議の資料によれば、過去の防衛省における情報漏えい事案で、外国のスパイ活動によるものは一件も確認されていない。

ゼロ件

有識者会議 資料
防衛省における情報漏えい事案で(過去の事例)
外国のスパイ活動によるものは一件も確認されていない。



3 情報機関がこれまで「監視」してきたもの

これまでも日本の情報機関は、外国のスパイではなく、「政権に批判的な市民」をターゲットにしてきました。

内閣情報調査室

官邸の意向を受け、機密費を使ってマスコミや個人への工作を行う。

批判的なメディア
批判的な要人・専門家

自衛隊情報保全隊

平和運動、消費税増税反対、年金改革反対などの運動活動を監視。
仙台高裁でプライバシー侵害と認定。

平和を守ろう
消費税増税反対!
年金改革反対!

プライバシー侵害を認定!
(仙台高裁)

公安警察

冤罪を生んだ「大川原化工機事件」や、風力発電反対の運動を監視の対象に(大垣警察事件)。

大川原化工機事件 冤罪
市民の声や正当な運動が監視の対象に!

風力発電反対運動
自然を守ろう!

4 権力濫用を監視する第三者機関は設置されない。国会への定期報告もなし。つまり「収集し放題」!

国家による情報収集は、現状、何らの規制もなく、取得・保有・利用について濫用防止のための制度的保障もありません。

- 独立した監視組織の設置も予定されていない
- 国会への定期報告も義務づけられていない

誰も止められない...

収集し放題!

独立した監視組織こそ必要!

国際原則からも、情報機関から独立した監視機関の設置を求めています。ドイツの連邦データ保護コミッションは、独自の人事権、予算を持ちつつ、憲法擁護庁、軍事諜報局、連邦情報局という安全保障部門の運用(テロ対策データベース等)をチェックしています。

独立した監視組織

私たちの自由と民主主義を守るために、声を上げよう!

監視ではなく、自由と民主主義を。

「国家情報会議法案」は、すべての情報を国が集め、私たちの行動を監視する仕組みをつくります。



1 監視対象は「だれでも」広がる

「重要情報活動」や「外国情報活動への対処」という名目ですが、その定義は極めて曖昧。

「国政に資する」「外国の利益になる」と政府が判断すれば、だれでも監視対象に。



政治・メディア

野党政治家、批判的な官僚、ジャーナリスト



ビジネス・生活

外国と取引のある会社、旅行会社、
外国語スクール、外国人労働者のいる店舗



市民活動

平和運動、労働組合、弁護士、行政書士、
外国人支援団体

！「スパイかもしれない」という疑いだけで、自由に活動する私たちの生活や仕事、学び、交流が徹底的に監視されます。

2 次々にやってくる「監視社会」へのステップ

1 第一弾（今ここ）

国家情報会議の設置
(監視の司令塔作り)



2 第二弾

スパイ防止法（秘密漏洩に死刑？・無期拘禁などの厳罰）&
外国代理人登録法
(外国との共同活動をスパイ予備軍として登録義務付け)



3 第三弾

対外情報庁（日本版CIA）の設立



！結論:これは「スパイ防止」ではなく「スパイ作り」の法律。
無実の市民を監視し、政府にとって都合の悪い人物を「スパイ」に仕立て上げる危険。

私たちにできること

自由な社会を守るために、声を上げましょう！

① 署名活動へのご協力

監視社会に反対する
意思表示をしましょう！



② デモ・集会への参加

市民の連携で
法案を止めましょう！



③ 学習会の開催

自由法曹団まで
お問い合わせください。
講師を派遣します。



未来は、私たちの手で変えられます。
自由に考え、声を上げられる社会を、次の世代へつなぎましょう。

自由法曹団

東京都文京区関口1-8-6-202
TEL 03-5227-8255

署名や解説動画は
こちら→

